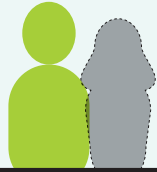


新規就農シミュレーション

平戸に移住し 新規就農で アスパラ農業を始める

Bさん(25才)

【家族構成】本人
(5年後に結婚予定)



アスパラ導入シミュレーション

- 自己資金 1,000,000円
- 借入金 11,500,000円
⇒日本政策金融公庫より
青年等就農支援資金を借入、
無利子、2年据置の10年償還
- 補助金 20,500,000円
⇒①農業次世代人材投資資金・
②新構造改善加速化支援事業・
③HP ④平戸式もうかる農業実現支援事業
- 計**33,000,000円**の創業資金

平戸に移住し 新規就農で イチゴ農業を始める

Aさん(35才)

【家族構成】本人・妻・
子ども2人(7才・2才)



イチゴ導入シミュレーション

- 自己資金 1,200,000円
- 借入金 16,000,000円
⇒日本政策金融公庫より
青年等就農支援資金を借入、
無利子、2年据置の10年償還
- 補助金 37,000,000円
⇒①農業次世代人材投資資金・
②新構造改善加速化支援事業・
③HP ④平戸式もうかる農業実現支援事業
- 計**54,200,000円**の創業資金

- 初期投資 ▶ビニールハウス・連棟標準補強型...2,490万円 ※8年で償却
▶ため池設置...40万円 ▶倉庫設置...70万円 ▶冷蔵庫1台...75万円
▶動力噴霧機1台...30万円 ▶管理機1台...20万円 ▶肥料費(堆肥含む)...115万円 ▶その他...33万円
- 資金利用 ▶青年等就農支援資金(公庫資金借入)...1,150万円
- 補助金の利用 ▶新構造改善加速化支援事業、
平戸式もうかる農業実現支援事業(ハウス整備支援)※最大4/5支援...1,900万円
▶農業次世代人材投資資金、平戸式もうかる農業実現支援事業(給付金)

西暦	2018年	2019年	2021年	2023年	2028年	2033年
就農歴	研修期間(就農準備)	1年目	3年目	5年目	10年目	15年目
本人の年齢(才)	25才	26才	28才	30才	35才	40才
経営面積(a)	0	25	25	25	30	30
収量(kg)	0	160	1,960	3,000	2,700	3,000
単価(円)	0	1,139	1,139	1,139	1,139	1,139
農業収入(円) A	0	455,600	5,581,100	8,542,500	9,225,900	10,251,000
農業経営費(円) B	0	1,814,600	3,108,300	3,834,850	4,503,500	4,783,500
うち肥料費	0	368,700	368,700	368,700	451,300	451,300
うち農業費	0	143,000	143,000	143,000	175,000	175,000
うち減価償却費	0	1,163,600	1,188,600	1,188,600	50,000	25,000
労働時間(h)	0	2,075	2,075	2,075	2,490	2,490
農業所得(円)A-B	0	-1,359,000	2,472,800	4,707,650	4,722,400	5,467,500
			大丈夫!!			
自己資金(前年度繰越金)	1,000,000	2,270,000	2,006,000	4,851,000	9,050,000	11,897,000
資金借入	11,500,000	0	0	0	0	0
補助金等の支援	20,500,000	2,400,000	1,500,000	600,000	0	0
その他収入計(円) C	33,000,000	4,670,000	3,506,000	5,451,000	9,050,000	11,897,000
初期投資等	28,730,000	0	0	0	0	0
資金償還(円)	0	0	1,150,000	1,150,000	1,150,000	0
生活費(家賃含む)(円)※	2,000,000	2,000,000	2,000,000	3,000,000	4,000,000	4,000,000
その他支出計(円) D	30,730,000	2,000,000	3,150,000	4,150,000	5,150,000	4,000,000
収支(円)(A+C)-(B+D)	2,270,000	1,311,000	2,828,800	6,008,650	8,622,400	13,364,500
				上々!!		

※生活費は、5年目結婚し、10年目に子ども2人がいると仮定した場合。
※労力は1人、収量が増えた場合に臨時雇用1人を想定しています。10年目に近隣の5aハウスを借り受ける計画です。

POINT

- アスパラ農業は作業期間が実質8ヶ月。農繁期は収穫で忙しいですが、他はある程度時間にゆとりがあります。
- 残りの4か月は自由に過ごすか、他の作物(ブロッコリー他)を作って、更に収入アップが可能です。
- アスパラは定植時の土づくりが大事。この時、排水対策もしっかりしましょう!!
- アスパラはすぐに生えてくるので、いかに効率よく収穫するかポイントです。
収穫後は簡易な選別作業のみを行い、JA共同選果場に持ち込むだけでOKです。
- 毎日の収穫作業(=管理作業)が向上することで、さらなる収量アップが可能です。
(管内にも単収4t取りの事例があります。)
- 将来結婚し、奥さんが無事出産、子どもが成長・保育園に預けて働けるようになったら、働き手が2人になり、収入もますますアップ!
- 夏場の台風や、時折強く吹く季節風には要注意です。場所や地形によってはしっかりと防風対策をしましょう。

- 初期投資 ▶ビニールハウス・連棟補強II型(SRH、高設栽培)...4,670万円 ※8年で償却
▶ため池設置...40万円 ▶高設育苗棚・倉庫設置...180万円 ▶冷蔵庫1台...75万円
▶動力噴霧機1台...30万円 ▶肥料費...20万円 ▶その他...11万円
- 資金利用 ▶青年等就農支援資金(公庫資金借入)...1,600万円
- 補助金の利用 ▶新構造改善加速化支援事業、
平戸式もうかる農業実現支援事業(ハウス整備支援)※最大4/5支援...3,550万円
▶農業次世代人材投資資金、平戸式もうかる農業実現支援事業(給付金)

西暦	2018年	2019年	2021年	2023年	2028年	2033年
就農歴	研修期間(就農準備)	1年目	3年目	5年目	10年目	15年目
本人の年齢(才)	35才	36才	38才	40才	45才	50才
経営面積(a)	0	20	20	20	20	25
収量(kg) ゆめのか	0	3,500	4,250	5,250	6,400	6,400
単価(円)	0	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100
農業収入(円) A	0	7,700,000	9,350,000	11,550,000	14,080,000	17,600,000
農業経営費(円) B	0	3,618,800	5,129,400	5,743,400	6,480,000	8,115,000
うち肥料費	0	206,200	206,200	206,200	206,200	257,800
うち農業費	0	400,000	429,400	429,400	429,400	536,800
うち減価償却費	0	1,969,200	2,033,500	2,033,500	1,775,000	1,522,800
労働時間(h)	0	4,254	4,254	4,254	4,254	5,318
農業所得(円)A-B	0	4,081,200	4,220,600	5,806,600	7,600,000	9,485,000
			大丈夫!!			
自己資金(前年度繰越金)	1,200,000	-60,000	4,071,000	5,170,000	9,618,000	18,691,000
資金借入	16,000,000	0	0	0	0	0
補助金等の支援	37,000,000	2,400,000	1,500,000	270,000	0	0
その他収入計(円) C	54,200,000	2,340,000	5,571,000	5,440,000	9,618,000	18,691,000
初期投資等	50,260,000	0	0	0	0	0
資金償還(円)	0	0	1,600,000	1,600,000	1,600,000	0
生活費(家賃含む)(円)※	4,000,000	4,000,000	4,000,000	4,000,000	4,000,000	4,000,000
その他支出計(円) D	54,260,000	4,000,000	5,600,000	5,600,000	5,600,000	4,000,000
収支(円)(A+C)-(B+D)	-60,000	2,421,200	4,191,600	5,646,600	11,618,000	24,176,000
				上々!!		

※生活費は、妻と子ども2人がいると仮定した場合。
※労力は夫婦2人、収量が増えてきた場合に臨時雇用1人を想定しています。10年目に5aを自己資金で増設する計画です。

POINT

- イチゴの収穫時期は、およそ11月から5月までで、この期間は休みがあまり取れません。特に、ピークの3・4月は早朝から夜遅くまで作業することも。作型を分散する工夫をしましょう。
- 農繁期以外は、様々な作業がありますが比較的ゆっくりしていますので、自由な時間を確保することができます。余暇を過ごすことも可。
- 夏場は育苗期間であり、親株からその年に必要となる苗を育てます。この期間に、他の作物(ゴーヤ等)を作ることでもできます。
- バック詰めは、とても重要です。経験とセンスが必要となりますので、先輩農家より助言をもらい、スピードアップできるようになりましょう。
- イチゴは適期作業が重要です。特に、花芽を着けてからの定植は9月中に確実にできるようにしましょう。
- 需要期に適期出荷するために、環境制御技術を応用し、収量と品質を向上しましょう。
- 都会で問題の「待機児童」。平戸においては、保育園に入れないことは、ほぼありません。平戸は自然が豊かな、子育てにはこの上ない環境です!



※シミュレーションは一例です。実際は、各部会や平戸市他関係機関との協議を重ね、道筋を決定することとなります。
※補助金は大切な税金・公金を使用するため、誰もが適用されるわけではありません。面接・厳正な審査により決定されます。